



仲間がいるから

頑張れる

陸上自衛隊の 基本・基礎を学ぶ



団は、4月1日から、小郡駐屯地において令和5年度自衛官候補生課程教育を開始しました。

本教育は、第9施設群が担任し、約3ヶ月にわたる教育の中で、敬礼をはじめとした基本教練、小銃を用いた射撃訓練、戦闘間その任務を遂行する基本的能力の基礎となる戦闘訓練等、自衛官として必要な基礎的スキルを教育するものです。

各候補生は、教育修了後に2等陸士となり、各自の能力や適性に応じた16種類(普通科、野戦特科、機甲科、施設科等)の多様な職種の中から選択し、専門的な知識や技術を学ぶために各駐屯地の後期教育部隊へ配置されます。

数ある職業の中から、自衛官という道を選び、同期と共に切磋琢磨し、奮闘する27名の活躍を期待しています。



発行所
ときわぎ会九州支部
小郡市小郡2277



ホームページ



Twitter



Instagram



チェックしてね

お食事処 ひろ

*日替ランチ ¥600 (税込)
デミコーヒー付き

*ほろ酔いセット ¥1,500 (税込)
瓶ビール1本、
焼酎1杯、
おつまみ1皿

住所: 小郡市小郡768-5 (大原中学校グランド東)
電話: 0942-72-8687

麺屋 GAGA 我が

福岡県小郡市横隈1586-6
TEL 0942-75-1103
menya-gaga.com

※防衛省共済組合小郡支部指定店(割引制度有)

小郡 霊園

小郡市井上533-1(青寿苑様斜め横)
☎0120-150-511
または0942-73-3161
交通アクセス良好 ●小郡市内循環バス「井上」バス停より徒歩1分

第1次教育訓練基盤構築

団は、5月14日から24日までの間、西部方面隊が計画する第1次教育訓練基盤構築において、西日本最大の日出生台演習場を担任しました。

第5施設団を基幹として各師団、方面直轄部隊等をもって、日出生台演習場整備隊を編成し、新たな射撃陣地の造成整備や新中須道拡幅整備等の機能向上整備のほか、道路荒廃箇所整備、既存道維持・補修整備等の機能維持整備併せて17件の整備任務を遂行しました。

整備隊は、適切に工程を管理し、定められた期間内に所命の整備任務を完遂し、訓練・演習の効果的な実施及び同演習場の長期安定使用に寄与しました。



既存道整備



荒廃箇所整備 (メガネ原)



新中須道拡幅整備



通信線整備



停弾堤整備



ダンプによる運土

令和5年度モニター紹介



- 令和5年度にご協力いただいたく
防衛モニター及び駐屯地モニター
の方々を紹介いたします。
- 防衛モニター
高着 彩加 様
- 駐屯地モニター
舟木 健二 様
石井 俊司 様
東 幸子 様
中山 美子 様
鎌浦 未久 様



荒廃箇所整備 (南道)



新たな射撃陣地の造成整備

小郡駐屯地創設69周年及び第5施設団創隊61周年記念行事

駐屯地は令和5年3月26日、「絆」地域とともに「」をテーマに、小郡駐屯地創設69周年及び第5施設団創隊61周年記念行事を開催しました。

約3年ぶりに開催した本行事は、駐屯地を一般開放し、観閲式では駐屯地音楽隊女性自衛官が国歌を独唱し、駐屯地司令の式辞及び来賓祝辞に続いて、自衛隊の威容と迫力ある車両等65両の観閲行進で締めくくりました。

その後、第5施設団のほか、野戦特科、機甲科、航空科部隊等諸職種協同で戦闘訓練展示を実施し、会場は装軌音・射撃音とともに、3千名を超す来場者の歓声に包まれました。

その他のアトラクションでは、16式機動戦闘車を筆頭に施設科部隊の装備等併せて17両の装備品展示、94式水際地雷敷設置装置・高機動車等を使用した体験搭乗、小郡駐屯地音楽隊による音楽演奏を行いました。

今年12月に小郡駐屯地は創設70周年を迎えます。駐屯地の創設から発展を陰で支えてくれた地域への感謝と国防の使命感を胸に刻み、これからも日々任務に邁進してまいります。



隊員による国歌独唱



観閲官式辞



観閲行進



訓練展示

あなたの未来を強くする

住友生命

明星支部 高田
久留米新中央支部 坂口

明星支部：久留米市日吉町14-33 住友生命ビル4F TEL.0942-32-2544
久留米新中央支部：久留米市日吉町14-33 住友生命ビル5F TEL.0942-65-3642

小郡駐屯地担当

みらいのカタチ
3大疾病 3充マル

日本生命保険相互会社 久留米支社

常駐員並びに担当営業職員を
よろしくお願ひ申し上げます。(内線384)

元永 綾子 柳 優季

984-23-36

第一生命保険株式会社

一生涯のパートナー
第一生命
Dai-ichi Life Group

担当営業職員をよろしく
お願ひ申し上げます。

久留米支社 小郡営業オフィス 龜山 智美
九州コンサル営業室 久留米第一オフィス 有江 恵里香

小郡営業 オフィス：小郡市 祐園 1-3-4 TEL.050-3782-7024
久留米第一 オフィス：久留米市東町 25-2 ヘストアメニティビル5F TEL.050-3782-6758
022-857-0127 (2023.3.20)

フコク生命

富国生命保険株式会社

久留米第一営業所 ☎0942-34-1191
〒839-0864 福岡県久留米市百年公園1-1 久留米リサーチビル6F
甘木営業所 ☎0946-24-1373
〒838-0068 福岡県朝倉市甘木1182 フコク生命ビル2F

135th anniversary 朝日生命

甘木営業所 ☎0946-22-2815
〒838-0068 朝倉市甘木868-2(永露 善恵)
久留米営業所 ☎0942-33-1448
〒830-0032 久留米市東町38-44(稲益 詩乃)

“As safe as the Rock”
～ジブラルタ・ロックのように安心～

久留米支社
〒830-0032
福岡県久留米市東町36-8
ステーションプラザ久留米ビル4階
TEL 0942-38-5682

Gibraltar
ジブラルタ生命

第2施設群

群は、5月14日から24日までの間、令和5年度第1次教育訓練基盤構築に参加し、日出生台演習場でのミッションリハーサルに必要な機能の充実に向上及び同演習場の長期安定使用に寄与しました。

2施設整備隊長上野1佐は「技術の練磨」「工事管理の徹底」「非戦闘損耗の絶無」の3点を要望しました。



一心不乱

群は、5月14日、令和4年度官用車無事故走行の功績により、第5施設団長（陸将補 満井英昭）から、日出生台演習場において褒賞を受けました。

令和4年度における官用車無事故走行、80万5千393kmであり、4年連続の褒賞となりました。引き続き官用車両運行の重要性を深く認識し、第2施設群の隊員が一丸となり、官用車の事故防止施策について、積極的に取り組んでいきます。



新たな道路の構築



団長訓示



褒賞を受ける第2施設群

第9施設群

群は、5月14日から24日までの間、日出生台演習場において、第1次教育訓練基盤構築に参加しました。昨年度から、「定期整備」は「教育訓練基盤構築」へ名称が変更され、多様化する使用部隊からの各種ニーズに対応し、より実践的な環境で訓練ができるよう訓練基盤を構築することが求められています。

隊員はニーズ以上の成果が残せるよう自ら目標を考えながら、各種施設技術能力を発揮して一件の事故もなく任務を完遂することができました。



器材を巧みに操る女性自衛官



障害となる木の除去

第103施設器材隊

隊は、4月3日から9日までの間、十文字原演習場及び遠賀川において、令和5年度第1次隊野営訓練を実施しました。

十文字原演習場において、4・5型ライナープレートによる車両用掩蓋掩壕の構築訓練を実施し、遠賀川において、92式浮橋による重門橋の構築・運航訓練を実施して、各種施設技術の向上を図りました。

併せて、本訓練に接続し、久留米自衛隊協力会女性部会に対する訓練見学会（訓練展示から懇談）を実施し、信頼感の醸成と理解の獲得に寄与することができました。



92式浮橋による重門橋の運航（遠賀川）

また、3月6日から7日の間、航空自衛隊芦屋基地において、航空自衛隊西部航空施設隊との協同訓練に参加し、滑走路被害復旧技術の更なる向上を図りました。

隊は今後も様々な任務に対応し得るよう、保有する施設技術の向上はもとより、新しい技術の修得・向上に取り組んでまいります。



滑走路復旧訓練（芦屋基地）

5月14日から24日までの間、大分県にある日出生台演習場において、教育訓練基盤構築が実施されました。昨年度より、西部方面隊では事業名を「演習場定期整備」の名称を改め、「教育訓練基盤構築」に変更されました。一般的に、全国の方面隊では、演習場の長期安定使用を目的として、概ね半年に一度の頻度で演習場整備を定期的に行い、荒廃した道路等の維持整備、機能向上整備等を実施しています。そして、西部方面隊では、これらの考え方に加え、使用部隊の運用訓練上のニーズに基づき、部隊が能動的に自らの道場（演習場）を整備するとともに、演習場を教育訓練上の基盤として構築するとの考え方が加味されています。

これまでどちらかと言えば、演習場の整備にあたっては、維持整備することに力点があつたかと思えます。

また、演習場を使用する場合でも、演習場の現地・現物を概ねそのまま受け入れ、

はいど版



その中で教育訓練をどうするかを考える傾向があつたのではないかと思います。しかし、今後は「教育訓練基盤構築」の考え方に基づき、演習場使用者として運用訓練上、必要であれば地形や植生を大きく変更することも可能であり、実際に昨年度以来取り組んでいます。

南西諸島を巡る情勢変化などもあり、西部方面隊最大の演習場である日出生台演習場は、運用訓練上のニーズは近年非常に高く、訓練する自衛官等は令和3年度延べ46万人を突破しました。日出生台演習場管理班に問い合わせたところ、平成28年度は延べ20万人台だったということですから、5年で2倍の使用率増加となつています。北部方面隊等の他方面部隊による転地訓練や米軍との共同訓練の頻度も高まっており、年々日出生台演習場の運用訓練ニーズは高まっているとのことです。

運用訓練上のニーズを満足させ、そして地形・植生を変えようという「教育訓練基盤構築」という事業において、我々施設科部隊には非常に大きな期待がかけられていると自覚しています。

このような認識の下、施設科部隊長として、単に使用部隊のニーズに基づく施設活動をするだけではなく、情勢・作戦環境、運用訓練上のニーズ等を踏まえ、自ら考え、使用部隊等に助言・提案できる、これまでよりひとつ上の役割に込めることができる部隊を育成したいと考えています。

第9施設群長
1等陸佐 持田 将貴

第303水際障害中隊

中隊は、5月14日から5月24日までの間、第1次教育訓練基盤構築(日出生台演習場)に参加しました。

荒廃カ所整備(南道)を担当し、機動路を大量の土砂及び雨水からの洗掘を防止するため民生品を使用した工事を実施して、演習場の長期安定使用に寄与しました。

また、整備隊長より優秀隊員として濱本2曹が、第2施設群整備隊長より優秀隊員として川崎士長がそれぞれ受賞しました。今後の訓練等において中隊一丸となり練度向上に努めて参ります。



施工後



民生品の設置

第5施設団本部付隊



交通統制・人員輸送(管理部)



給食支援(細断)

隊は、小郡駐屯地創設69周年記念行事及び第5施設団創設61周年記念行事の開催に伴い、管理部を編成し一般来場者の交通統制、人員輸送等の任務に従事するとともに、記念式典に参加する等、本行事を通じて、地域住民の方々の駐屯地に対する理解と信頼の獲得に寄与しました。また、5月14日から24日までの間、方面各演習場において実施された第1次教育訓練基盤構築に参加し、日出生台演習場で活動した整備隊本部の指揮幕僚活動支援及び給食・給水・給油・入浴等の各種管理支援を行い整備隊の任務完了に寄与しました。

第305ダンプ車両中隊

中隊は、5月14日から24日までの間、第1次教育訓練基盤構築(日出生台演習場)に参加しました。

中隊長以下34名をもってダンプ整備隊を編成し、各師団整備隊等に対する骨材運土を実施しました。期間終盤には降雨が予報されていたため、各整備隊は工程を前倒しに進めており、ダンプ作業についても先行的に運土する必要があったため、作業時間の延長及び予備車両を運用して運土を実施し、一件の事故もなく任務を完遂するとともに、車両操縦練度を向上しました。

中隊は、今年度中隊訓練検閲を受けます。中隊に与えられた任務を完遂するため、引き続き訓練等に邁進してまいります。



走行散布
~ダンプの達人を目指して~



骨材積載
~重機との連携作業~

第103施設直接支援大隊



大隊を代表して激走する隊員
(写真中央の列)



大隊OB会との記念撮影

大隊は、1月17日、大矢野原演習場で実施された令和4年度隊武装走競技会に参加し、基本走(3千メートル走)の部準優勝、断郊走(5名1組のチーム走で個人装具を着用し山あり谷ありのコース約3千メートルを走る。)の部準優勝、総合3位の好成績を修め部隊、個人の戦闘戦技能力向上及び団結の強化、士気の高揚を図りました。また、2月19日、小郡駐屯地において大隊創立20周年記念行事を実施し記念式典、家族説明会、懇親会を大隊OB、隊員家族とともに盛大に執り行い、隊員相互、OB会、隊員家族の融和団結、士気の高揚及び部隊への帰属意識の醸成を図りました。

駐屯地業務隊

業務隊補給科糧食班は、5月15日、第5施設団が担任した第1次教育訓練基盤構築(日出生台演習場)において、臨時給食実施機関として委任した第5施設団付隊長の野外給食指導を実施しました。また、教育訓練基盤構築の現場研修を併せて実施し、駐屯地所在部隊の活動状況を確認するとともに隊員を激励しました。



野外給食指導



活動状況の確認

絆で繋ぐこう後輩へ

警務隊小郡連絡班

班は、5月11日から20日までの間、「飲酒運転等の根絶」を重視事項とした春の交通安全運動に伴う防犯活動強化旬間を設定し、防犯指導取締及び防犯巡察を実施しました。

部隊が計画する服務指導施策に協力するとともに、部隊と密接に連携した防犯活動を通じて、隊員に交通安全思想の普及浸透を図り、交通ルールの遵守及び交通マナーの実践を習慣付け、交通事故・事故の未然防止に寄与しました。



防犯指導取締



防犯巡察

基通小郡派遣隊

隊は、令和5年4月から6月の各月において、部隊訓練を実施しました。隊員の基礎動作及び部隊の基本的行動について、練度を維持向上させることを主眼として、通信障害対処訓練、ガンハンドリング訓練、特殊武器防護訓練、通信所防護訓練、救急法等の各種訓練を行い、今年度の目標である総監検閲に向けて着々と練度を向上中です。



ガンハンドリング訓練



救急法（負傷者の手当）

第361会計隊



3等陸曹による課目教育



陸士への熱い指導

隊は、春季休暇明けから10月に実施される訓練検閲受閲に向け、計画的及び段階的に野外練成訓練を開始しました。会計業務と節調を図り効果的に成果を出すため、昨年度の改善事項と本年度重視事項を焦点として実施するとともに、陸士の野外行動能力の底上げと初級幹部の実員指揮能力の向上を着眼に練成中です。また、3等陸曹全員を課目教官に指定し事前の資材等準備から当日の教育までの一連の行動を初級幹部に指導させる要領も反映し、より効果的な成果を出す努力も継続中です。

6月以降は、熱中症対策を講じつつ安全管理に留意し、練成に励んでまいります。

定年退官予定者紹介

第2施設群

本部管理中隊

1等陸曹

武内 政憲 令和5年7月4日付

第5施設団本部付隊

2等陸曹

中間 通晴 令和5年7月11日付

小郡駐屯地業務隊

1等陸尉

西村 克美 令和5年6月5日付

1等陸曹

大神 真一 令和5年7月22日付

陸曹長

下地 義則 令和5年8月25日付

准陸尉

古田 敏昭 令和5年9月20日付

第134地区警務隊小郡連絡班

陸曹長

荒木 泰彦 令和5年7月10日付

～永年の勤務おつかれさまでした～

(読み終わったら家族・知人に送ろう)

職場のナイスガイ

当隊のナイスガイ鈴木士長を紹介いたします。鈴木士長は入隊以来、常に体力検定1級を維持していましたが昨年コロナ禍の影響もあり1級が途絶えてしまいました。入隊時の初心に返り日々努力を再開・継続中です。



体力検定 (I法) 1級を目指して!

その頑張り等もあり、陸曹候補生1次試験に合格、現在2次試験練成中です。2次試験では体力検定1級を奪取し、もちろん2次試験合格も奪取してもらっています。

投稿者 第361会計隊 1等陸曹 宇野 瑞枝

家族投稿

この写真は、今年5月に息子の1歳を記念して、初めて水族館に行った時に撮った1枚です。初めての場所で泣くかと思いきや、沢山の魚や動物達、さらさら光る水槽に興味津々。手で魚を捕まえようとしたり、動く魚を目で追ったり、とても楽しんでくれた息子の姿を見て、来てよかったなと思えました。これから大きくなってまた来た時に見せる息子の表情や反応が、今後の私の楽しみです。



初めての水族館

投稿者 第9施設群本部管理中隊 陸士長 緒方 真未

全国異動者の声



異動して目覚めた持続走

私は、令和2年8月に施設学校(勝田)から第305ダンプ車両中隊に異動となり今年の8月で3年になります。異動して実感したことは、私の自衛隊生活は本当に恵まれるということだと思います。転属先では素晴らしい出会いがあり、家庭では支えてくれる家族がいて、異動前は不安でしたが、いつの間にか最高の居場所となっています。異動する不安はあるとは思いますが、何事も新しい事に挑戦することしか得られない幸福を感じることができ、自分自身を成長させるいい機会になると思いますので、皆さん異動を前向きにとらえてください。

投稿者 第305ダンプ車両中隊 3等陸曹 松藤 亮

スポーツライント



快走後の村上2曹

第5施設団本部付隊で勤務する村上2曹を紹介いたします。村上2曹は隊の人事陸曹として団本部・団付隊の給与等を担当し、隊員のため、隊員家族のため日々奮闘しています。課業終了後はほぼ毎日駆け足練成を実施し、定期的に部外大会に参加しています。3月に行われた第45回福岡小郡ハーフマラソン大会では40代の部第2位に輝きました。努力を怠らず、上へ上へと挑戦するその姿は自衛官の鑑です。今後の村上2曹にも乞うご期待!

投稿者 第5施設団本部付隊 2等陸曹 荒木 麻衣

地域とともに

訓練見学会

令和5年2月22日(水)



甘木ロータリークラブ部外講話

令和5年2月14日(火)



小郡駐屯地二十歳を祝う会

令和5年1月13日(金)



防衛・駐屯地モニター委嘱式

令和5年4月15日(土)



久留米自衛隊協力会女性部会訓練見学

令和5年4月6日(木)



モニター会議

令和5年3月31日(金)



施設科幹部OB会(ときわぎ会)九州支部

会員募集

西方管内の3尉以上の退官(予定)者はどなたでも入会できます!

管内の会員相互の親睦と施設科部隊の支援をしています

入会の連絡はこちら

連絡(取次)先: 小郡駐屯地第5施設団本部広報班
TEL: 0942-72-3161(内線:218)

八女市べんがら村音楽支援

令和5年5月28日(日)



小郡スプリングフェスタ2023音楽支援

令和5年4月23日(日)



新着任部隊長紹介

第303水際障害中隊長



○前職 第9施設群第1科長兼第2科長
○座右の銘 しあわせはいつも自分のこころが決める
○趣味 温泉巡り

3等陸佐 坂元 鉄平

BEST SHOT 2022 in CAMP OGORI



「気持ちはひとつ～新教七夕隊～」

小郡駐屯地は、隊員の士気の高揚及び撮影技術の向上を図るため、各部隊の活動状況等の提出写真から毎月月間ベストショットを選出しています。

本作品は、月間ベストショット12作品の中から厳正な審査で選ばれた年間ベストショット作品です。

【撮影状況】新隊員後期教育漕舟訓練

新隊員後期教育における漕舟訓練で權を天に捧げ一致団結する様子を見事に捉えた一コマです。

撮影者
第9施設群本部管理中隊
3等陸曹 神西 征典

いけばなで空間に美を

草月 sogetsu

いけばな流 草月

三井郡大刀洗町下高橋3536-2 TEL 0942-77-4651
師範 堀内 草主

ベネフィットワン加盟店・自衛隊就職援護協力企業

ここちよく、生きよう。

LANDIC

マンション分譲事業・中古不動産再生事業・不動産賃貸事業

本社 / 〒810-0801 福岡市博多区中洲5-3-8 アクア博多6F
TEL:092-283-3200 FAX:092-283-3205
東京オフィス / 〒107-0052 東京都港区赤坂4-9-17 赤坂第一ビル10F
TEL:03-6905-9584 FAX:03-6905-9589

防衛省 共済組合 がん保険 防衛省 職員 団体傷害保険
防衛省 共済組合 火災保険 防衛省 退職後 団体傷害保険

☆その他各種の損害保険

【取扱代理店】

弘済企業株式会社
小郡駐屯地: 木許・台原
070-8793-7950(内線8-952-571)

サンホテル鳥栖

朝食無料サービス(和・洋バイキング AM6:30~9:30)
自衛隊様特別価格 4,500円(シングルルーム)
鳥栖駅より徒歩1分です。鳥栖インターチェンジより車で10分

ご予約・お問合せはこちら

TEL 0942-87-3939 FAX 0942-87-3535
http://www.sunhotel-tosu.com 〒841-0034 佐賀県鳥栖市京町781-1